

第 1 回新城市若者議会

令和 3 年 5 月 7 日（金）午後 7 時から午後 8 時
新城市議会 議場

開 会 午後7時00分

○松下まちづくり推進課長 ただいまから、令和3年度、第1回新城市若者議会を開会いたします。

私は、まちづくり推進課長の松下でございます。議長が決まりますまで進行を務めさせていただきます。

今回の若者議会はまん延防止等重点措置が発令されていることから、感染対策を行い実施し、会議時間につきましてもできる限り短縮して行いたいと思いますので、皆さんのご協力をお願いいたします。

1. 辞令交付

○松下まちづくり推進課長 初めに、辞令交付を行います。代表して、酒井 星弥（さかい せいや）委員に対し交付をさせていただきます。酒井星弥委員、正面にお進みください。

○穂積亮次市長

辞令

酒井 星弥

新城市若者議会委員を委嘱する

任期は令和3年5月7日から令和4年5月6日までとする

令和3年5月7日 新城市長 穂積亮次

よろしく申し上げます。

○松下まちづくり推進課長 ありがとうございます。なお、そのほかの委員の皆さまにおかれましては、それぞれ机の上に辞令をお配りしておりますので、ご確認をお願いいたします。

2. 市長あいさつ

○松下まちづくり推進課長 続きまして、穂積新城市長からごあいさつを申し上げます。

○穂積亮次市長 皆さん、こんばんは。新城市長穂積亮次です。

コロナ禍の中で、制限のある活動を強いられてはいるものの、こうして皆さんとこの議

場で、第7期の若者議会の開催を迎えることができたことを、とてもうれしく思っています。

昨年の第6期の若者議会の最初の議会は、全部ウェブで行いました。今年もいろいろ迷いましたが、現在のまん延防止等の重点措置を鑑みて、今、司会にありましたように、感染防止対策を可能な限りとったうえで開催することとしました。皆さん自身、並びに御家族の皆さんの御理解に感謝をいたします。

また、すでに報道にありますとおり、この愛知県に発令されていますまん延防止等重点措置が、5月11日で期限が切れますが、その後5月12日からは、東京等に続いて、愛知県下も緊急事態宣言となります。皆さんの学校生活、職場生活、家庭生活、本当に若い時代の1日1日が大切なこの時期を、コロナ禍の中で不自由な非常に制約された状況の中で行動しなければならない。皆さん大変なご苦労だと思いますけれども、どうかこの困難に負けずに、前を向いて頑張ってもらいたいと思いますし、そのような1年の中でのこの若者議会が、皆さんにとって楽しく、また、ある意味では活力の源になるような、そういう機会になってほしいと思います。

感染防止対策上、挨拶は簡単にとどめたいと思いますけれども、新城市で始まった若者議会、全国にも大きな注目を集めてるのはご存知のとおりですけれども、昨年度からは隣の豊橋市で、「わかば議会」と称して、新城市の若者議会とほぼ同じ形で、若者議会が始まりました。蒲郡市ではまだ市の全体の施策ではありませんけれども、市と青年会議所の皆さんが協力して、新しい若者会議を立ち上げました。そのほかにも全国から様々な注目を集めていますが、私としてはこの新城市の若者議会が1つの大きな流れを作って、日本全国で若者たちが活躍できる、そういうまちづくりが進むことを期待をしていますし、我々

自身も一生懸命頑張っていきたいと思います。新城市内では、若者議会の経験をされた皆さんが、私どもは地域自治区というのを作っていますけれども、10の地域に分けて、住民自身が地域のことを考え、そして地域の課題を解決するために、様々な知恵を出し、力を出し合う、そういう仕組みですけれども、従来はどちらかというと年配の方が多い、そうした地域の運営でしたけれども、若者議会のOB達が入って以降、若者たちが入り、そして女性の活躍する場面も増えてきました。皆さん方は今期、若者議会の中で様々な経験を積みますけれども、他の世代、他の地域の方々とも接触をし、そしてその中から有益なものを学んでほしいと思います。若者が活躍できるまち、新城を目指して、そして、皆さんの力が存分に発揮できる若者議会となるように、職員一同も努力をして参りますので皆さんと同じ方向を向いて手を取り合っスクラムを組んで進んでいきたいと思っています。

1年間、それぞれいろいろな場面場面で、会議の参加もご苦労があると思いますけれども、どうか全力を振り絞って、この若者議会を存分に堪能し、楽しみ、そしてその活力のもとにしていただきたいと思っています。

今日は、議長、副議長の選任、そして皆さんの所信表明を聞く大切な機会です。どうか限られた時間ですけれども、自分の思いのたけをこの議場の中で謳ってください。それをお願いして、ごあいさついたします。1年間よろしくお祈りします。

○松下まちづくり推進課長 ありがとうございます。

3. 若者議会議長選出、副議長指名

○松下まちづくり推進課長 次に、若者議会の議長の選出を行います。新城市若者議会条例第5条第2項では、議長は委員の互選により定めることとなっております。

前もって議長立候補の申し出を受付けさせ

ていただいた結果、石内 輝（いしうち ひかる）委員から申し出がございました。

石内 輝委員を議長に選任することについて、異議がなければ拍手をもってご賛同をお願いします。

（拍手）

異議なしと認めます。石内 輝委員が議長に決定しました。それでは、議長に選任されました石内委員からごあいさつをいただきます。また、新城市若者議会条例第5条第2項におきまして、副議長は議長が指名することとなっておりますので、あいさつに続き、副議長の指名につきましてもお願いをいたしたいと思います。

それでは、石内 輝議長、前へお進みください。

○石内輝議長 第7期新城市若者議会議長を務めさせていただきます。石内輝です。

私が議長への立候補を決めた理由は2つあります。

1つ目は、自分の殻を破りたいと思ったからです。1年前の私は裏方に徹したいと考えたような性格でした。しかし、積極的に話す立場になったり、級長や生徒会長などの前に立つ役割を今までの間に何度も経験してきました。また、高校3年生の私にとって今年は節目の年、培った力を発揮して新たな道を切り開くには絶好の機会だと感じ、立候補に至りました。

2つ目は、友人に触発されたからです。第5期、第6期の議長はどちらも私の同級生が務めていました。それに刺激されたのもきっかけの1つです。

初めての試みで心配も大きいですが、第6期で学んだことや、これまでの経験を存分に生かして精一杯務めさせていただきたいと思っています。

どうぞよろしくお祈りします。以上で終わります。

○松下まちづくり推進課長 それでは、石内議長から副議長の指名をよろしくお願ひします。

○石内輝議長 副議長は、小山 佳希（こやま よしき）委員に願ひします。

○松下まちづくり推進課長 それでは、小山佳希副議長、一言ごあいさつを願ひします。

○小山佳希副議長 今、議長から副議長の指名をいただきました小山佳希です。

この緊張感を1年間忘れることなく、精一杯副議長を務めていきたいと思ひます。私も含め、委員さんの思ひがひとつでも多く実現できるように、みんなで協力して楽しく明るくあつという間の1年間にしていきたいと思ひます。

そして、1年後には、今よりももっと多くの方に若者議会の存在を知ってもらひ、次の若者議会に繋がる活躍を皆でしていきたいと思ひます。

どうか1年間よろしく願ひします。

○松下まちづくり推進課長 ありがとうございます。それでは、1年間よろしく願ひいたします。

4. 諮問

○松下まちづくり推進課長 若者議会の体制も整いましたので、市長から若者議会への諮問を行います。それでは、石内議長、よろしく願ひいたします。

○穂積亮次市長

新ま6・2・1

令和3年5月7日

新城市若者議会議長 石内 輝様

新城市長 穂積亮次

若者総合政策の実施に関する事項について
諮問

このことについて、新城市若者議会条例第2条に基づき、下記の事項について若者議会の意見を求めます。

記

1. 諮問事項 若者総合政策の実施に関する事項について

2. 答申期限 令和3年11月30日

以上です。

よろしく願ひします。

○松下まちづくり推進課長 ありがとうございます。それでは、これから1年間、この諮問書に基づきまして、しっかりお取り組みいただきますようよろしく願ひいたします。これより新城市若者議会条例第6条第1項の規定により、石内議長に進行を願ひいたします。

では、石内議長、よろしく願ひいたします。

5. 所信表明

○石内輝議長 それでは、所信表明を行います。また、今年度の若者議会では市外委員として5名の方々に参加いただいております。市外委員にも所信表明をしていただくことにしたいと思ひます。

それでは、若者議会委員及び若者議会市外委員お一人ずつ所信表明を願ひしたいと思ひます。

初めに、酒井 星弥（さかい せいや）委員、願ひします。

○酒井星弥委員 皆さん、こんばんは。僕は新城が大好きです。私の名前は酒井星弥です。

私が若者議会に入ったのは、新城を今よりもっともっと良くしたいと思ったからです。僕が大事にしていることは、何かを行うことには、理由や目的を明確にするということです。具体的なことについては、若者議会を通して新城についてもっと知り、皆様とともに考えていきたいと思ひています。

僕達若者の意見を取り入れて、すべての皆様が明るく喜んでもらえる市にしていきたいと思ひています。

これから1年間よろしく願ひします。以上です。

○石内輝議長 ありがとうございます。

次に、小山 佳希委員、お願いします。

○小山佳希委員 私は東郷地区に住む小山佳希です。年齢は25歳になります。若者議会でやりたいことを2つ話をしたいと思います。

1つ目は、町内会など地域に必要な役員、町内会長などのサポートの方法についてです。私が考えたことは、役員の方は新城市から報酬をもらえたりとか、新城市独自で町内会参加休暇といった、役員の方の取り組みに見合った対価を得られる制度をつくれなかなと考えました。

2つ目は、子供たちの遊び場の確保です。大きな公園でなくても、少しの遊具があるだけでも、子供たちはもちろん親御さんたちの交流の場所にもなり、うれしいのではないかと考えました。また、鳥原児童館の施設を豊橋にある、ココニコといった施設に近づければ、今以上に利用者、利用回数が増え、新城市で子育てできる環境をさらに良くできるのではないかと思います。

以上2点が私が若者議会でやってみたいことになります。よろしくお願いします。

○石内輝議長 ありがとうございます。

次に、木戸 ゆめ（きど ゆめ）委員、お願いします。

○木戸ゆめ委員 私は千郷地区に住む、高校2年の木戸ゆめです。年齢は16歳です。

私が前期に引き続き今期も参加した理由は、もっと多くの人に新城市、そして若者議会という取り組みを知ってもらいたいと思ったからです。

昨年の1年間を通し、今まで知らなかった新城市の魅力や課題を再発見しました。若者議会に入っていない方々にも新城市の魅力を改めて感じてもらうような活動ができればいいなと思っています。

そして、自身が大いに成長できたこの若者議会、市内でもまだまだ知られていないのが

現状です。「どんな組織なの?」「どんなことやってるの?」ではなく、「いい取り組みだね」「あの政策おもしろそうだね」など身近な方々からの声掛け内容が変わっていくことが目標です。

昨年に引き続きコロナウィルスの影響は大きいかと思いますが、「だからこそできること」をモットーに高校生の力を十分に生かしたくさんのアイディアを出していきたいと思っています。

1年間よろしくをお願いします。

○石内輝議長 ありがとうございます。

次に、島田 悠花（しまだ ゆか）委員、お願いします。

○島田悠花委員 私は新城地区に住む島田悠花です。17歳です。私は新城の役に立ちたいという理由から、若者議会への参加を決意しました。

私は新城市が大好きです。幼いころから一生を新城市で送りたいと思い続けてきました。そんなとき、若者議会で作成されたマンガを見ました。そのマンガで、若者議会では私たち高校生でも新城市の役に立てることがあると知り、私も新城市の役に立ちたいと思い若者議会に参加しました。

私は若者議会で、新城市のこのことを知ることのできる手段を作りたいと思っています。新城市にはいいところがたくさんあります。しかし、新城市に住む人でさえ新城の名所やイベントを詳しく知る人はあまりいません。ですから、私は若者議会で新城市の方にも市外の方にも新城市のいいところを伝えていきたいと思っています。

私と同じように、新城市に住み続けたいと思う人が増えるように頑張りたいと思っています。新城市の活性化のため、意見を出し合い、楽しんで1年間活動して参ります。以上です。

○石内輝議長 ありがとうございます。

次に、菅沼 大輝（すがぬま ひろき）委員、お願いします。

○菅沼大輝委員 私は鳳来地区に住んでいます。豊橋工科高校1年の菅沼大輝です。

今回、若者議会に参加しました理由は、中学生議会に参加したことを皮切りに開始したボランティア活動にて、市政についての興味を持ち、新城市をさらに活性化させたいと思ったからです。

中学校の時、友達と新城の良さについて話題になりましたが、自然が豊かの1点のみが出ました。確かに自然が豊かということはとても良いことなのですが、自分の中に一つ疑問が残りました。「自然が豊か」これは山間部の市町村であれば、すべて当てはまってしまう。新城市特有の良さではないのではないかという疑問を持ちました。ですので、若者議会を通して、新城の魅力をもっと具体的なものにし、新城の魅力を再発見し、自分自身を含め、幅広い人にそれを知ってもらうことができればと思っています。

至らない点も多々あるかと思いますが、今年1年間よろしくお願いします。以上です。

○石内輝議長 ありがとうございます。

次に、平井 緑空（ひらい りくう）委員、お願いします。

○平井緑空委員 私は新城有教館高校1年の、平井緑空です。鳳来地区に住んでいます。この度、若者議会の一員として挑戦していきたいことを簡単にまとめ、述べさせていただきたいと思います。

新城には、自然豊かな場所、歴史的に有名な観光地などがたくさんあります。その魅力のある場所を発信していく活動をしていきたいと考えています。

そのほかにも、この地域には廃校となってしまった学校がいくつかあります。それらを活用して、世代を問わず誰でも楽しめるイベ

ントを開催できたらいいなと考えています。

この1年間、仲間の皆様とともに、若者議会で地元のために全力を尽くしたいと思っています。よろしくお願いします。

○石内輝議長 ありがとうございます。

次に、梅田 昌茉（うめだ しょうま）委員、お願いします。

○梅田昌茉委員 私は八名地区に住む豊橋西高校1年の梅田昌茉です。年齢は15歳です。

私が若者議会に参加した理由は、中学生のときに中学生議会に参加し、地域の方が楽しめるイベントを企画、実行したのがとても楽しかったからです。ですので、今度はもっと広い地域、また、幅広い年齢層の方が楽しめるイベントを考えてみたいと思いました。

コロナ禍の中ではありますが、暗い気持ちにならず、笑顔の絶えない明るい新城市にしたいと思っています。

今までは、同じ年齢の仲間としか議論をしたことがないけれど、若者議会では大人の方と討論できることがとても楽しみです。

1年間よろしくお願いします。以上です。

○石内輝議長 ありがとうございます。

次に、瀬野 和奏（せの わかな）委員、お願いします。

○瀬野和奏委員 新城有教館高校1年、鳳来地区出身の瀬野和奏です。

私が若者議会に入った理由は、高齢者の方も若者も、過ごしやすいまちにしたいと思ったからです。私が思うに、大人や高齢者の方の多くは新城のことが好きだと思います。理由は、新城はとてものどかで自然がいっぱいで、のびのびと過ごせるからです。しかし、若者の多くは、新城には何もないと思っています。実際私も小学生のころ都会に住んだら楽しいだろうなと思っていました。しかし、今となって新城の綺麗な自然などに魅了され、田舎もいいなと思うようになりま

した。だから私は自然だけでなく、若者が楽しく過ごせて、どの年代の人にも新城が好きと思わせたいです。そのために、若者が楽しめるイベントの開催など、計画していきたいです。そして、新城を幅広い年代の人が過ごしやすいまちにしていきたいです。

1年間よろしくお願いします。以上です。

○石内輝議長 ありがとうございます。

次に、鳥居 愛（とりい あい）委員、お願いします。

○鳥居愛委員 私は新城地区に住む鳥居愛です。21歳の大学4年生です。大学時代、海外での活動経験や大学のある愛知県東海市での活動、そして第5期の委員として若者議会に参加する中で、地元である新城市の魅力を再認識しました。

今年の1年間は、私にとって学生最後の1年です。新城市に住みながら、自分のまちに貢献できる最後の機会になるかもしれないと思い、若者議会に参加しました。

私は、新城市のこと、市政のこと、まだまだ知らないことの方が多くですが、若者議会に参加する中で自分自身学びながら、少しでも地域に貢献できるよう頑張っていきたいと思えます。以上です。

○石内輝議長 ありがとうございます。

次に、夏目 涼真（なつめ りょうま）委員、お願いします。

○夏目涼真委員 私は豊橋市に住む夏目涼真17歳です。緑が豊かで過ごしやすく、長い間お世話になっている新城市に恩返しをしたいという思いから若者議会に参加させていただきました。

僕は自分の意見を発言したり自分から積極的に行動することが苦手ですが、若者議会では自分の意見をしっかり伝え、積極的な行動ができるように心がけたいと思っています。

これから新城市をよりよいまちにしながら、

自分もレベルアップし、若者も輝けるまちということをもっと発信していけたらと思っています。

若者議会委員として、精進していきますので、これから1年間よろしくお願いします。

○石内輝議長 ありがとうございます。

次に、関原 絹（せきはら きぬ）委員、お願いします。

○関原絹委員 私は東郷地区に住む関原絹です。年齢は高校2年生の16歳です。まず、私が若者議会に参加した理由は、様々な経験をしたと考えたからです。学生のうちから自分の住むまちについて考え、行動を起こすことはなかなか経験できることではないと思いました。新城のよさや、まだ足りていないところをより身近に感じ考えていきたいと思えます。

また、私は新型コロナの影響で、新城市内で地元の友人たちと遊ぶ機会が以前に比べ増えました。その中で、今まで気づいていなかった地元新城の良さをたくさん知ることができました。その良さを自らが主体となって、市民の方々はもちろん市外の方へも発信していきたいと思えます。

そして、私はたくさんの人の前で話すことや意見を言うことがあまり得意ではないので、この1年間で、自分の苦手を克服して成長していきたいです。

よろしくお願いします。以上です。

○石内輝議長 ありがとうございます。

次に、峯田 彰人（みねだ あきと）委員、お願いします。

○峯田彰人委員 こんにちは。私は作手地区に住む峯田彰人です。年齢は22歳です。

私は若者議会で、現在新城市に住む方々が抱える問題について調査をし、解決案を打ち立てていきたいと考えています。

新型コロナウイルスがまん延して1年以上が

経りましたが、いまだにその勢いは衰えることを知りません。市内にも発生事例が見られるようになり、住民の方々も不安が増す一方であると考えられます。様々な活動が制限される中、今年の若者議会も万全の状態では活動することは難しかったと聞きました。しかし一方で、現在の状況だからこそ、私たちが若者議会として役立てることはたくさんあると思います。

テンプレート通りにいかない昨今において、今一度、住民の声にしっかりと耳を傾け、政策に協力できるこの貴重な機会を存分に生かしていきたいと考えます。以上です。

○石内輝 ありがとうございます。

なお、井上 葉月（いのうえ はづき）委員、山本 碧海（やまもと うみ）委員、彦坂ちはる（ひこさか ちはる）委員については、都合により欠席されています。

それでは、若者議会委員に引き続き、若者議会市外委員、所信表明をお願いします。神谷 翼（かみや つばさ）市外委員からお願いします。

○神谷翼市外委員 私は、豊川市在住の市外委員神谷翼と申します。現在は豊川にある会社で営業職をさせていただいています。年齢は24歳です。

私が若者議会に参加させていただいた理由は、まずこの企画に大きな魅力を感じたところと、この企画をサポートする新城市という市にも大きな可能性を感じたためです。

私は若者議会で挑戦したいことは、まず「Japan in Shinshiro」というキーワードをもとにして、ブームではなく、文化として人々を新城に集めたいと思っています。

そのキーワードの中で、私は1つ目に「声」を、2つ目に「未来を作る若者たちへの支援」、3つ目に「多様性」、この3つの観点から、企画を作り上げていきたいと思っています。

若者議会では社会人として最年長組に私は入ります。その中で若い学生の委員の方々としっかりと意見交換をしつつ、社会人になったからこそ出せる知恵、また学生時代の経験をしっかりと出しつつ、一歩下がった位置から支え、頼ってもらえるような存在を目指していきたいと思っています。

1年間よろしく願いいたします。以上です。

○石内輝議長 ありがとうございます。

次に、渡邊 花奈（わたなべ はな）市外委員、お願いします。

○渡邊花奈市外委員 私は、豊川市在住の渡邊花奈です。年齢は19歳です。

私は市外委員として、できるだけ多角的に新城市を見て、良きまちにしていきたいと思い、第7期若者議会でも活動することを決めました。

今期もコロナウイルスの影響により、市外に赴いて広報活動をするということは難しくなってしまったと思います。インターネットやSNSなどを活用しつつ、まちの活性化のための政策を考えていきたいと思っています。

私は、第5期若者議会でも活動させていただき、その際の経験と反省を生かし、新城市がよりよいまちになるようにしていきたいと思っています。よろしく願いいたします。

○石内輝議長 ありがとうございます。

次に、佐々木 美奈実（ささき みなみ）市外委員、お願いします。

○佐々木美奈実市外委員 今紹介に預かりました佐々木美奈実です。私は東郷地区出身で、現在は豊田市で生活している18歳の高専4年生になります。

私は、中学生のころから若者議会の活動に興味を持っていましたが、豊田市の学校に進学したため、これまでの3年間は豊田市でまちづくり活動や学生の立場から地域運営に意

見をする活動などに参加してきました。豊田市で生活する中で、新城市以外のまちのことを初めて知り、何度も何度も今まで知らなかった新城市の良さに気づくことができました。そして、今度は地元のためになることがしたいと思い、今回若者議会に挑戦しました。

私は若者議会で、市外での生活や今までの活動の経験を生かして、新しい視点から新城市をPRしていきたいです。また、市外委員ではありますが、若者議会で素敵な仲間もたくさん作れたらいいと思います。1年間よろしく願いいたします。以上です。

○石内輝議長 ありがとうございます。

次に、井上 友誉（いのうえ ともたか）市外委員、お願いします

○井上友誉市外委員 皆さん、こんばんは。今回第7期新城市若者議会で市外委員を務めさせていただきます。井上友誉です。私は八名地区出身で高校までは新城市に住んでいました。今は奈良県立大学に通っており、3回生です。

私が若者議会に参加した理由は、地元のために何かしたいと思ったからです。新城市から離れておよそ2年が経ち、改めて新城の良さ、地元の良さというものを体感しました。そのため、新城市から離れていても、地元のために何かをしたいと感じました。その時に、第2期、第3期と携わってきた若者議会に市外委員があることを思い出し、立候補しました。

市外委員ではありますが、これから1年の間、よろしく願いいたします。以上で所信表明を終わります。

○石内輝議長 ありがとうございます。

なお、大山絢加（おおやま あやか）市外委員については、都合により欠席されています。この21人で答申に向けて第7期若者議会一丸となって活動していきたいと思います。

6. 市議会議長あいさつ

○石内輝議長 それでは最後に、大変お忙しい中、ご出席をいただきました鈴木市議会議長様からごあいさつを賜りたいと存じます。鈴木議長、お願いいたします。

○鈴木達雄市議会議長 市議会議長の鈴木でございます。市議会の議場へようこそいらっしゃいました。また今日はリモートで参加されてる皆様ようこそいらっしゃいました。

若者議会に参加していただいて、今回で二度目、三度目の方も見えるかもしれませんけれども、このような場に参加することこそが、皆さんの今後の人生に大きな1つの挑戦になり、ジャンプする機会になると思います。

それから、皆さんの目がこの新城市にしっかりと向けられて、今所信を伺いました。私本当にうれしく思います。

第7期の若者議会がスタートいたしました。先ほど市長からもお話がありましたが、感染症の拡大というようなことであって、昨年来から、皆さんこぞって同じ場所で意見を交わすという機会が少々少なくなっております。また、そんなところでもありますけれども、オンラインの会議であったり、社会の中ではリモートワークということもありますけれども、それこそできるようなこともあるかなと思っております。またそういった場所でこそ、自分の意見を言いやすいというようなこともあるのかなと思います。理路整然というには、そのような場所もいいのかなということを私ども市議会としても、そんな経験をしながら考えているところでございます。

このような、オンラインであろうとリアルな会議であろうと皆様方は、今の所信の中で聞きました気持ちを最後までしっかりと持っていて、自分の目標としたものを実現していただきたいと思います。

議会は自分の思ったことをそのまま形にするというのは、なかなか難しいところというのは私どもの市議会としても感じているとこ

ろでございます。それは自分自身の意見をしっかりとって、相手もそのように思ってもらう。そして結論を導き出すということが、1つの大きな仕事になるということでもありますので、今回も新城市の予算があるという中での政策提案という目的があると思いますけれども、その中では意図した自分自身を前に出して、相手を説得して形にしていくと。そんなことを、是非とも実現していただきたいと思えます。

ただいま皆さんの所信を伺いました。本当に私たちも聞いて、心強い新城の未来は明るいと思うことばかりでありました。今年度は、市長、市議会議員の選挙の年ということもあります。新城市の未来を語り合おうダイナミックな場面が見られるのではないかと思います。そんなことも若者議会の委員の皆さんも、少々目を向けながら、雰囲気を感じながらですね、議論を戦わして、政策に結びつけていっていただきたいなと思っております。

若者議会の委員の皆さんのこの1年が本当に実りある1年になりますこと、そして是非とも新城市の将来に繋がる素晴らしい政策を提案していただきますことをお願いいたします。今日はお疲れ様でございます。1年よろしく申し上げます。

○石内輝議長 ありがとうございます。

本日は大変お忙しい中、穂積市長様、鈴木市議会議長様、長田市議会副議長様、広瀬副市長様、和田教育長様、お越しいただき誠にありがとうございました。

また、若者議会のスタートに際しまして、議場を快くお貸しいただいた鈴木議長様初め、市議会議員の皆様、ありがとうございました。

私自身、議長は初めての経験なので、不安もありますが、皆様と一緒に1年間頑張っていきます。改めまして、よろしく申し上げます。

これもちまして第1回新城市若者議会を

閉会とさせていただきます。

閉 会 午後8時00分